

科目名		住宅計画演習			
担当教員		富山 翔		実務授業の有無	有
対象学科		建築大工科	対象学年	1	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	実習	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		一般的な住宅計画の手法を整理し、実際に各自でオリジナル住宅の計画を行いエスキスを完成させることで、プランニングのノウハウを体得することを目的とします。			
学習目標 (到達目標)		与えられた課題の条件から、適切な配置計画により、プランニングを行うことができる力を身に付ける。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		図解 すまいの寸法・計画事典、配布プリント			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	一般的な住宅プランとは			方法：教科書、資料を使って、説明、解説の座学 達成目標：住宅プランにおける各室の配置のコツを掴む 準備学習：教科書該当ページの予習	
2	オリジナル住宅エスキス-I ①建物規模の算定 ②建物の配置			方法：教科書、資料を使って、説明、解説の座学 達成目標：エスキスを完成させ、提出 準備学習：教科書①、②の予習	
3	オリジナル住宅エスキス-II ①平面計画			方法：教科書、資料を使って、説明、解説の座学 達成目標：エスキスを完成させ、提出 準備学習：教科書①の予習	
4	オリジナル住宅エスキス-III 初回とは別パターンの課題に挑戦			方法：教科書、資料を使って、説明、解説の座学 達成目標：エスキスを完成させ、提出 準備学習：先課題の振り返り	
5	発表、講評				
6					
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題	取組姿勢			建築士試験では、正確に課題を読み取りプランを計画する能力が問われます。まずは条件の整理の仕方と計画の考え方の基本を学習し、理解を深めていきましょう。	
90 %	10 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建築事務所において、一般住宅建築にかかわる実務経験3年			